

デフィデ株式会社

【特許取得】特許第 7663188 号

AI エンゲージメントサーベイ「生成 AI ワークバリュー・スコア分析」(JOB Scope)  
「アンケートの質問を作成するプログラム、装置及び方法」  
特許取得のお知らせ

— 従業員の属性から個別カスタマイズされた質問を生成 AI が自動作成する技術にて特許取得 —

AI/DX コンサルティング企業のデフィデ株式会社（東京都港区赤坂 2-4-6、代表取締役：山本 哲也）は、同社が提供する AI エンゲージメントサーベイ「生成 AI ワークバリュー・スコア分析」(JOB Scope)において、特許第 7663188 号「アンケートの質問を作成するプログラム、装置及び方法」を取得したことをお知らせします。

本特許技術は、従業員一人ひとりの属性情報（所属部門・役職・社歴・職務他）と会社情報（ミッション・ビジョン・バリュー・業種他）をもとに、生成 AI がエンゲージメントサーベイの質問を個別カスタマイズして自動生成する技術です。全員に同じ質問を投げかける従来型サーベイの根本的な限界を解消します。

■ 開発の背景 | 「全員同一の質問」では現場の課題が見えてこない

Gallup「State of the Global Workplace 2025 Report」によると、2024 年の世界の従業員エンゲージメント率はわずか 21% に低下し、低エンゲージメントによる世界経済の損失は年間 8.9 兆ドル（GDP 比約 9%）に上ります。にもかかわらず、多くの企業でエンゲージメント施策が実効性を持ってない理由の一つが、サーベイ設計の問題です。

▶ 従来型エンゲージメントサーベイの限界

- 全社員に同じ質問を配布するため、職種・部門・社歴による個別事情が一切反映されない
- 営業部の新入社員と技術部の管理職が、まったく同じ問いに回答することで精度が下がる
- 会社の MVV（ミッション・ビジョン・バリュー）や業種特性が質問に反映されない
- 専門コンサルタントが設問設計に数週間を要し、質問の鮮度が保てない

こうした課題を解決するため、デフィデ株式会社は属性に基づく個別質問の自動生成技術を開発し、今回特許として権利化しました。

■ 特許第 7663188 号 | 技術の核心

発明の名称：アンケートの質問を作成するプログラム、装置及び方法

特許情報（J-PlatPat）：<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/c1801/PU/JP-7663188/15/ja>

本特許の核心は「属性適応型質問自動生成エンジン」です。以下の入力情報をもとに、生成 AI が各従業員に最適化されたサーベイ質問を自動で設計・生成します。

会社情報（組織レベルの入力）	従業員属性（個人レベルの入力）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミッション・ビジョン・バリュー・パーパス</li> <li>・会社概要・業種</li> <li>・組織特性・経営課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属部門・役職・役割</li> <li>・社歴・雇用形態</li> <li>・担当業務の特性</li> </ul>

生成された質問は、定量的な選択式回答（期待度・満足度）と自由記述の定性回答をセットで設計。心理カウンセラーのような対話形式でチャット画面上に配信されるため、従業員がリラックスして本音を回答できる環境を創出します。

## ■ 特許技術が実現する 4 つの特長

01	<p><b>属性ごとに異なる質問を自動生成</b></p> <p>同じサーベイ実施でも、営業部の新入社員と技術部の管理職では、まったく異なる質問が生成されます。職種・部門・社歴・役割に応じた「その人への問い」が、AI によって瞬時に設計されます。</p>
02	<p><b>会社の MVV・業種特性を反映した設問設計</b></p> <p>会社のミッション・ビジョン・バリューやパーパス、業種・規模などの組織特性を AI が学習し、「この会社ならではの」文脈に即した質問が自動で生成されます。専門コンサルタントが数週間かけて行う設問設計を AI が即座に実行します。</p>
03	<p><b>定量×定性の一体型サーベイ設計</b></p> <p>すべての質問に選択式（期待度・満足度）と自由記述を組み合わせた構成を自動生成。数値では捉えきれない従業員の本音や感情を、定性回答として同時に収集する設計が特許技術の根幹です。</p>
04	<p><b>心理カウンセリング的アプローチによる対話設計</b></p> <p>単に質問を羅列するのではなく、回答に応じて励ましのコメントや共感の言葉を挟む対話シナリオを AI が生成します。社員がリラックスして本音を回答できる環境を自動で構築し、回答率・信頼性の両方を高めます。</p>

## ■ 従来型サーベイとの設問設計比較

比較項目	従来型サーベイ	特許第 7663188 号技術
質問の個別性	全社員に同一の質問	属性ごとに個別カスタマイズして自動生成
設問設計の工数	専門家が数週間かけて設計	入力情報をもとに AI が即座に生成
会社特性の反映	反映困難・手動で個別対応	MVV・業種・組織特性を AI が自動反映
回答の対話形式	一方的な質問リスト	心理カウンセリング的な対話シナリオを生成

定量×定性の統合	選択式のみが多い	全質問に選択式+自由記述をセット設計
----------	----------	--------------------

## ■ 代表取締役 山本 哲也 コメント

「従業員一人ひとりの状況や立場を無視した画一的な質問では、真のエンゲージメント課題は見えません。入社3年目の営業担当と、20年のベテランエンジニアとでは、仕事への期待も職場への向き合い方もまったく異なります。

今回の特許技術は、その当たり前の個別性を、専門家の手を借りずにAIが自動で実現するものです。この技術が特許として認定されたことは、エンゲージメントサーベイの新しい標準を当社が切り開いたことの証であると考えています。」

## ■ 特許・サービス概要

特許番号：特許第 7663188 号

発明の名称：アンケートの質問を作成するプログラム、装置及び方法

特許情報 (J-PlatPat : <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/c1801/PU/JP-7663188/15/ja>)

サービス名：生成 AI ワークバリュー・スコア分析 (JOB Scope)

サービス URL : <https://jobscope.ai/ai-survey/>

保有知財ページ : <https://www.defide-ix.com/jp-assets>

## ■ 会社概要

社名：デフィデ株式会社 (DEFiDE inc.)

所在地：東京都港区赤坂 2-4-6

事業内容：戦略 AI コンサルティング / 生成 AI 基盤構築支援 / AI エージェント・BPR プラットフォーム (SmartOps) / RAG 型 AI チャットボット (chai+) / HR Tech (JOB Scope)

URL : <https://www.defide-ix.com/>

AI Future Talks : <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks>

chai+ : <https://lp.chatbothub.ai/>

Recotto : <https://lp.recotto.ai/>

SmartOps : <https://smartops.jp/>

JOB Scope : <https://jobscope.ai/>

生成 AI ワークバリュー・スコア分析 : <https://jobscope.ai/ai-survey/>

HR キャピタルダッシュボード (JOBSCOPE ISO30414) : <https://jobscope.ai/hrcapital/>

JOB Scope マガジン : <https://marketing.jobscope.ai/media/>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

デフィデ株式会社 広報担当

Email : [SalesRep@defide-ix.com](mailto:SalesRep@defide-ix.com) | URL : <https://www.defide-ix.com/>